

平成30年度（第55年度）

事業報告

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

1. 事業報告

価格変動をはじめ近年の消費不振や価格低迷によって影響を受ける生産者の経営安定や再生産の確保を図るため、著しい価格低落があった主要な野菜に対し岡山県野菜価格安定促進事業および特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における価格補てん金・価格差補給交付金等の交付を行い、もって国民消費生活の安定に資する事業を行いました。

2. 制度の改正

業務対象年間等について業務方法書を変更し拡充強化、適正化をはかりました。

（1）岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

3年に一度の保証基準額の見直し年のため、全ての業務区分について新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また、収入保険の開始に伴い予約数量の減少および解約ができるようにしたほか、岸和田中央青果株式会社を対象市場から削除し、名称に変更があった卸売業者について変更しました。

（2）特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（公1事業）

平成30年10月以降に開始する業務区分以外で、平成29年度において交付金交付があった業務区分、また平成30年度に予約数量が減量となる業務区分については、業務対象年間を短縮し、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

10月以降開始の業務区分については、保証基準額の見直しのためすべての業務区分について業務対象年間を短縮し新たな3ヶ年の業務対象年間を設定し実施しました。

また、収入保険の開始に伴い予約数量の減少および解約ができるようにしたほか岸和田総合地方卸売市場と尾道総合食品地方卸売市場を削除し、名称や住所に変更があった対象市場、卸売業者については変更をしました。

（3）契約特定野菜等安定供給促進事業（公1事業）

本事業につきましては参加がなく事業は行われませんでした。

10月以降開始の業務区分について、保証基準額の見直しのためすべての業務区分について新たな3ヶ年の業務対象年間を設定しました。

また、収入保険の開始に伴い予約数量の減少および解約可能に改正しました。

(4) 指定野菜価格安定対策資金の円滑化に資する事業（公1事業）

指定野菜価格安定対策事業造成計画に基づいた結果、独立行政法人農畜産業振興機構へ納付する平成30年度県補助金はありませんでした。

3. 事業実績

交付予約数量は、見直して適正化を図り9,375トン（前年度より655トン減）で、これに対する準備金435,408,050円（前年度より23,049,550円減）を造成しました。

春～初夏の野菜は、春先の天候が順調であったため、野菜全般の出回り量は多く、平年を下回る単価の品目が多くありました。

夏～秋野菜は、7月上旬の西日本を中心とした豪雨、台風の襲来、さらに梅雨明け後から8月中旬までの高温、干ばつなど天候不順が続き7月中旬以降高値が続きました。

11月以降の野菜は、10月からの天候回復により潤沢に出回り価格は低水準となりました。また、前年の価格高騰の影響から加工業務用の輸入契約数量が増加しており、年明けも価格低迷は継続しました。

こうした状況下で、価格補てん金・価格差補給交付金の交付額は、16,220,486円（平成30年度事業で3月末日までに対象出荷期間の終了する業務区分）となり、前年度同期対比約77%の交付を行いました。

(1) 岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

交付予約数量は3,520トン（前年度より235トン減）で、これに対する価格補てん準備金総額156,392,000円（前年度より413,200円増）を造成しました。

価格補てん金の交付額は5,984,243円（平成30年度事業で3月末日までに対象出荷期間の終了する業務区分、前年度より3,870,859円減）で補てん率は3.8%となりました。

交付率の高い業務区分は「はくさい・1月～2月」99.6%、「トマト・7月～9月」53.8%、「ほうれんそう・1月～3月」28.9%で、「ほうれんそう・1月～3月」の1,372,239円が最も多い交付額とな

りました。

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 (公1事業)

① 特定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は1,185トン(前年度より160トン減)でこれに対する価格差補給交付準備金総額は69,108,100円(前年度より4,701,350円減)となりました。

このうち事業の約3割(重要特定野菜は約5割)を負担する国分30,582,421円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の38,525,679円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は210,327円(前年同期より38,833円減)で交付率は0.3%とほとんど交付はありませんでした。

② 指定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は4,670トン(前年度より260トン減)でこれに対する価格差補給交付準備金総額は211,014,000円(前年度より17,655,350円減)となりました。

このうち事業の約5割を負担する国分105,551,447円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の105,462,553円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は10,025,916円(前年同期より811,786円減)で交付率は4.8%となりました。

交付率の高い業務区分は、「春夏にんじん・中国ブロック・6月～7月」82.4%、「春夏にんじん・中国ブロック・3月16日～5月」71.9%、「秋冬ねぎ(白ねぎ)・中国ブロック・1月～3月」59.1%で、交付額が最も多い業務区分は、「春夏にんじん・中国ブロック・6月～7月」で1,821,795円となりました。

事業報告の附属明細書

1. 会員 (単位：会員)

区分	29年度末	30年度増加	30年度減少	30年度末
市町村	23	0	0	23
農協	9	0	0	9
連合会	2	0	0	2
合計	34	0	0	34

2. 基本財産 (単位：千円)

区分	29年度末	30年度増加	30年度減少	30年度末
県受入補助金	25,005	0	0	25,005
特別積立金	21,000	0	0	21,000
合計	46,005	0	0	46,005

3. 役職員 (単位：名)

区分	29年度末	30年度増加	30年度減少	30年度末
理事	11	4	4	11
監事	3	1	1	3
運営協議会員	4	0	0	4
職員	(3) 4	(3) 3	(3) 3	(3) 4
合計	(3) 22	(3) 8	(3) 8	(3) 22

(注) () は、兼務職員内数です。

4. 預貯金・有価証券・国債 (単位：円)

区 分	29年度末	30年度増加	30年度減少	30年度末
普通預金(農中)	9,287,099	125,834,857	127,306,748	7,815,208
〃 (JA岡山)	4,710,294	12,950,159	11,001,026	6,659,427
〃 (中銀)	836,733	1,648,755	1,999,752	485,736
定期預金(農中)	101,215,042	84,718,042	91,215,042	94,718,042
〃 (JA岡山)	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
有価証券(農中)	200,000,000	0	0	200,000,000
国債(中銀)	89,979,784	0	0	89,979,784
合 計	409,028,952	228,151,813	234,522,568	402,658,197

5. 主な会議及び業務

(1) 定時総会

開催月日 平成30年 6月15日
開催場所 岡山市北区下石井2-6-41
ピュアリティまきび 会議室

議決事項

第1号議案 平成29年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録承認の件。

(原案可決)

第2号議案 理事の補欠選任の件

(原案可決)

第3号議案 業務方法書の変更案承認の件。

(原案可決)

報告事項

- 1) 平成30年度事業計画書について
- 2) 平成30年度収支予算書について
- 3) 平成30年度資産調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 平成30年度借入金の最高限度について
- 5) 平成30年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) 定期提出書類について

(2) 臨時総会

開催月日 平成30年 8月28日
開催場所 (決議の省略による)
議決事項

第1号議案 公益社団法人岡山県野菜生産安定協会理事の補欠選任の件

(3) 理事会

① 開催月日 平成30年 5月16日
開催場所 J A全農おかやま 第1会議室

審議事項

- 1) 平成29年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
- 2) 理事の補欠選任について
- 3) 業務方法書の変更案について

- 4) 定期提出書類について
- 5) 第54回定時総会の開催ならびに提出議案について
- 6) その他

② 開催月日 平成30年 8月10日

開催場所 (決議の省略による)

審議事項

- 1) 公益社団法人岡山県野菜生産安定協会理事の補欠候補者について
- 2) 平成30年度臨時総会の開催ならびに提出議案について

③ 開催月日 平成31年 3月 5日

開催場所 J A全農おかやま 第1会議室

審議事項

- 1) 平成31年度事業計画書案について
- 2) 平成31年度収支予算書案について
- 3) 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 平成31年度借入金の最高限度について
- 5) 平成31年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) 就業規則の改正案について
- 7) 重要な使用人の解任及び選任について
- 8) その他

(4) 監査

実施月日 平成30年 5月8日

実施場所 J A全農おかやま 第3会議室

監査項目 平成30年度決算監査

(5) 運営協議会

① 開催月日 平成30年 5月 2日

開催場所 J A全農おかやま 第3会議室

協議事項

- 1) 平成29年度事業報告、事業報告の附属明書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
- 2) 理事の補欠選任について
- 3) 業務方法書の変更案について
- 4) 平成30年度第1回理事会、第54回定時総会の開催ならびに提出議案について

5) その他

② 開催月日 平成31年 2月18日
開催場所 JA全農おかやま 第3会議室
協議事項

- 1) 平成31年度事業計画書について
- 2) 平成31年度収支予算書について
- 3) 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 平成31年度借入金の最高限度について
- 5) 平成31年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) その他
 - ①就業規則の改正案について
 - ②重要な使用人の解任、選任案について

(6) 主な業務及び事務処理事項

- 平成30年 4月 1日 平成30年度野菜価格安定事業事務処理基準を策定。
- 平成30年 4月 3日 岡山県野菜価格安定促進事業業務方法書の変更申請を岡山県へ提出。
- 平成30年 4月 4日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る平成29年度事業実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成30年 4月 4日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実施状況報告書(平成29年度：平成30年3月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 平成30年 4月 6日 平成30年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金交付に関する申込およびに価格補てん金交付契約の締結。(「ミニトマト・12月」以外の対象出荷期間の終了が12月末日までの業務区分。)
- 平成30年 4月20日 平成30年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る準備金(負担金)を徴収及び返還(関係JA)。
- 平成30年 5月 2日 平成30年度緊急需給調整推進事業実施計画承認申請書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成30年 5月10日 平成30年度野菜価格安定事業に推進に関する委託契約の締結(独立行政法人 農畜産業振興

機構)

- 平成30年 5月30日 野菜価格安定事業の推進に関する委託業務のうち生産出荷等状況調査(対象野菜：夏秋トマト)を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、7月26日・9月7日・10月5日に実施。
- 平成30年 5月28日 野菜価格安定事業の推進に関する委託業務のうち生産出荷等状況調査(対象野菜：夏秋なす)を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、6月25日・8月24日・10月3日に実施。
- 平成30年 6月 4日 平成30年度岡山県野菜価格安定促進事業費補助金交付申請書を岡山県へ提出。
- 平成30年 6月15日 平成30年度補助金概算払請求書を岡山県に提出。
- 平成30年 6月20日 定期提出書類(事業報告書等)を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成30年 6月20日 岡山県野菜価格安定促進事業、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業、契約特定野菜等安定供給促進事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。
- 平成30年 6月21日 平成30年度管理運営分担金の納入を依頼(全JA, JA全農おかやま)。
- 平成30年 7月 3日 平成30年度岡山県野菜価格安定促進事業及び特定野菜供給産地育成価格差補給事業に係る負担金の納入を依頼(会員市町村・JA全農おかやま)。
- 平成30年 7月 6日 平成30年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金に関する申込み及び価格補てん金交付契約の締結。(7月末申込期限)
- 平成30年 7月19日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る申込み及び特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金交付契約の締結。(10月以降の業務区分)
- 平成30年 8月 2日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。(10月以降の業務区分)

- 平成30年 8月10日 平成30年度岡山県野菜価格安定促進事業・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収、返還(関係JA)。
- 平成30年 8月28日 緊急需給調整推進事業における産地情報調査員設置事業(冬キャベツ)を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、10月24日・11月26日・12月20日に実施。
- 平成30年10月10日 収入保険制度開始に伴う野菜価格安定制度事務説明会開催。JA岡山一宮選果場会議室にて開催。
- 平成30年10月24日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 実施状況報告書(平成30年度9月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 平成31年 1月 9日 平成30年度緊急需給調整推進事業実績報告(兼精算払請求)書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成31年 1月21日 平成30年度野菜価格安定事業の推進に関する委託業務の実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成31年 2月 1日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。(3月16日開始分)
- 平成31年 2月15日 平成31年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結の依頼。(3月16日開始分)
- 平成31年 2月18日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)
- 平成31年 2月21日 平成31年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。(3月16日開始分)
- 平成31年 2月26日 岡山県野菜価格安定促進事業業務方法書の変更申請を岡山県へ提出。
- 平成31年 2月28日 平成31年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結の

依頼。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)

- 平成31年 2月28日 平成31年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金交付に関する申込および価格補てん金交付契約の締結。(対象出荷期間の終了が12月末日までの業務区分。)
- 平成31年 2月28日 平成31年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収。(3月16日開始分)
- 平成31年 3月 6日 平成31年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)
- 平成31年 3月11日 定期提出書類(事業計画書等)を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成31年 3月14日 契約特定野菜等安定供給促進事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。
- 平成31年 3月18日 平成31年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金(負担金)を徴収および返戻。(4月以降開始分。10月以降開始は除く)
- 平成31年 3月18日 平成31年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る準備金(負担金)を徴収および返戻。(12月までの業務区分)
- 平成31年 3月31日 平成30年度岡山県野菜生産安定促進事業実績報告書を岡山県へ提出。